

Systemsoft

株式会社システムソフト<7527>

2020年9月期〔第39期〕第3四半期
決算補足資料

2020年7月31日

代表メッセージ

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

当社グループでは、社員とその家族、そしてお客様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様への感染拡大防止を最優先に事業に取り組んでおります。主な感染予防対策としては、感染予防の徹底（毎朝の検温、消毒液による手指の消毒、マスクの着用）、就業規則に基づく在宅勤務の実施、シフト制勤務によるオフピーク通勤の実施をしております。早期に対応策を講じてきたことも奏功し、現時点では、新型コロナウイルス感染者は発生しておりません。

また、社会やお客様からの要請にできる限りお応えするとともに、安心・安全なサービス提供を継続すべく事業活動を行っており、今のところ各事業は堅調に推移しております。

第40期を目前に控え、引き続きIT企業に求められる企業価値創造や風土を醸成し、将来に渡りマーケットから求められる魅力ある企業グループを目指してまいります。

引き続き、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

株式会社システムソフト
代表取締役社長 吉尾 春樹

目次

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1 . 2020年9月期第 3 四半期決算概要 | P. 03 |
| 2 . 今後の事業展開 | P. 06 |
| 3 . 2020年9月期業績予想 | P. 09 |
| 4 . TOPICS | P. 12 |

1. 2020年9月期 第3 四半期決算概要

2020年9月期 第3四半期業績概要

■ コロナウィルス感染拡大の影響を受けつつも、リモートワークへの切替などにより事業活動を継続できたことにより、売上高は改善（+235百万円）

(単位：百万円)

	2019年3Q	2020年3Q	前年同期比
売上高	1,890	2,125	235
売上総利益	351	251	△100
販売管理費	451	444	△7
営業利益	△99	△192	△93
経常利益	△124	△192	△68
特別利益	0	4	4
特別損失	0	△339	△339
税引前四半期純利益	△124	△526	△402
親会社株主に帰属する四半期純利益	△153	△548	△395

貸借対照表

(単位：百万円)

	2019年3Q	2020年3Q	前年同期比
流動資産	3,344	3,016	△328
現金及び預金	1,802	1,519	△283
固定資産	3,720	1,783	△1,937
有形固定資産	31	45	14
無形固定資産	2,658	967	△1,691
投資その他の資産	1,030	770	△260
流動負債	325	364	39
固定負債	421	373	△48
純資産	6,317	4,061	△2,256
資本金	1,506	1,511	5
資本剰余金他	4,811	2,550	△2,261
総資産	7,064	4,799	△2,265

2. 今後の事業展開

【注カポイント】

SES注力状況（売上前期対比）

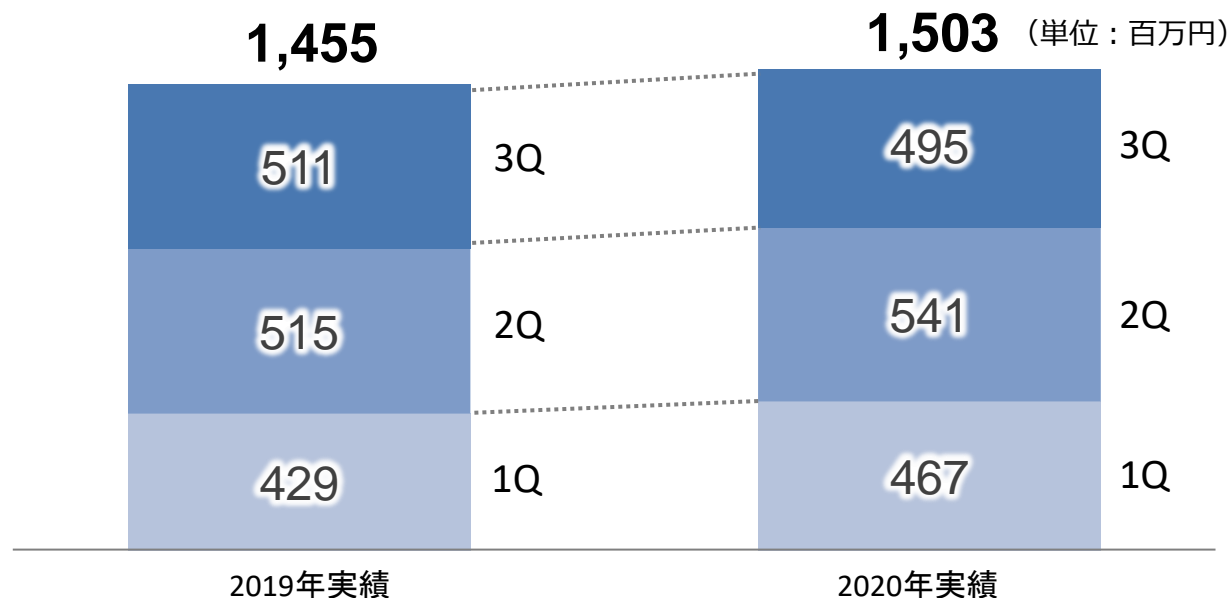
人材採用を積極的に行い、顧客・サービスの種類、パートナー等の多様化への対応



SES売上拡大

SES: お客様先に常駐して業務を請け負うシステムエンジニアリングサービス

前期より
継続



【注カポイント】

DepS注力状況（売上前期対比）

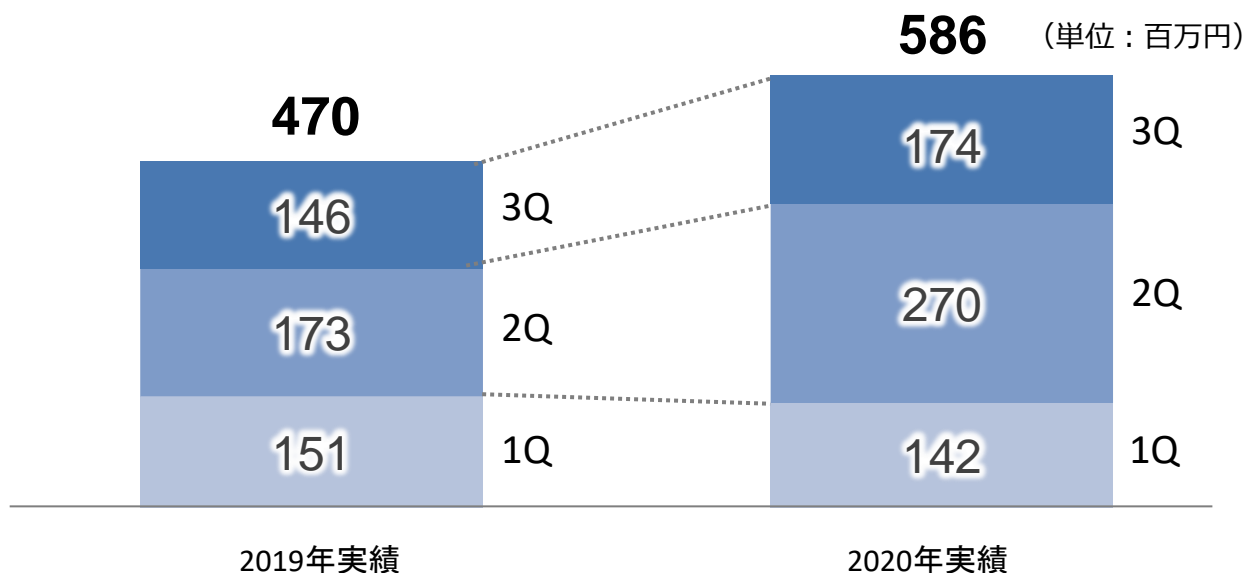
地方展開含め、AI・IoT・RPA・AR・Webコンサルティングなど、X DIGITAL への一層の注力



DepS売上拡大

DepS(デップス) : DigiIT efficiency and productivity Serviceの略称

前期より
継続



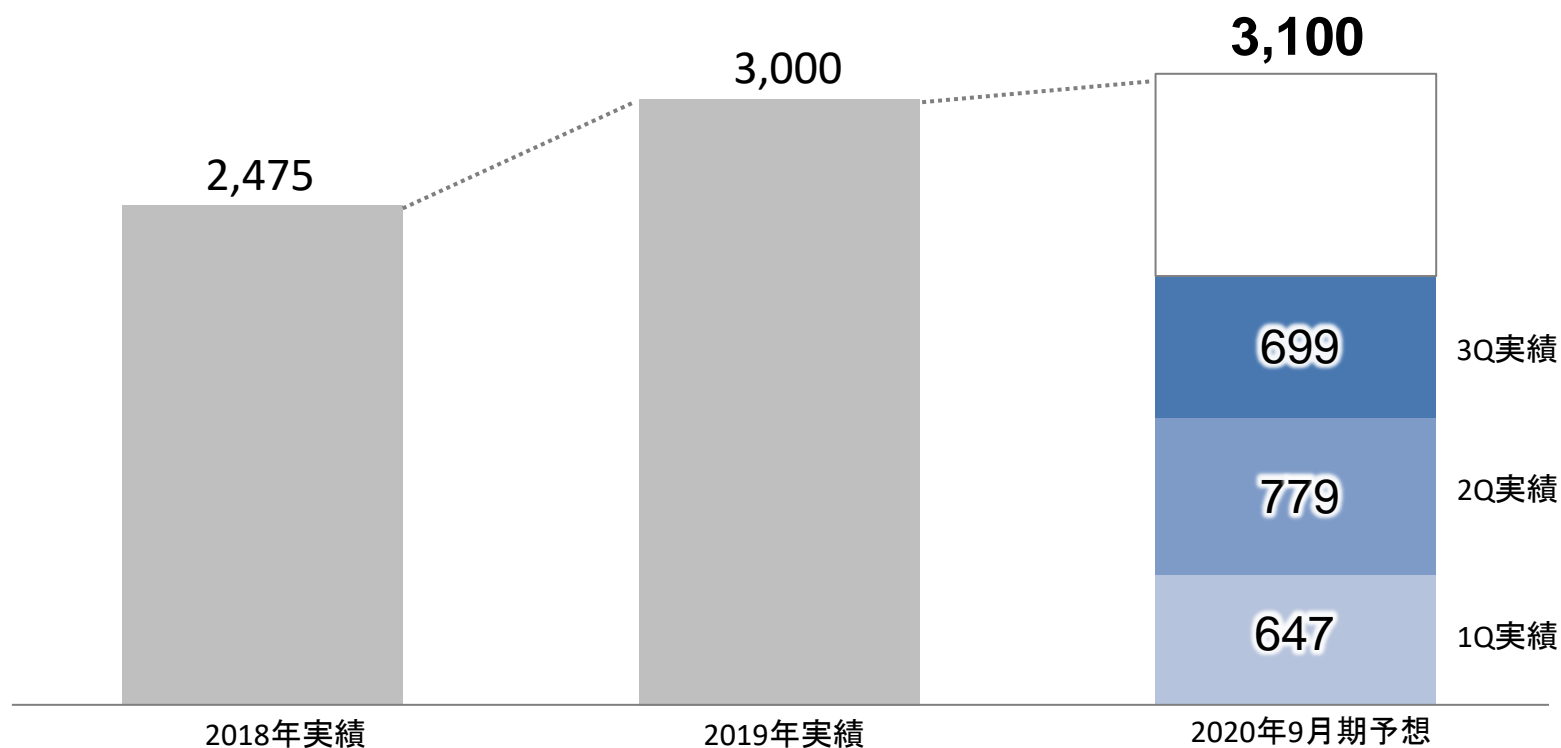


3. 2020年9月期業績予想

連結売上高の推移

■ 主要事業は予定通りに進捗しており、当社グループ連結売上高は昨年実績を100百万円上回る見込みで推移。

(単位：百万円)



2020年9月期業績予想

■ 新型コロナウイルス感染拡大の影響が未だ不透明な状況ではあるものの、当社の傾向として下期に受注が集中する傾向があり、引き続き大型案件の受注を見込んでいる。

(単位：百万円)

	2020年9月期 予想	2020年3Q 累積実績	進捗率
売上高	3,100	2,125	68.5%
営業利益	20	△ 192	—
経常利益	10	△ 192	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△410	△ 548	—



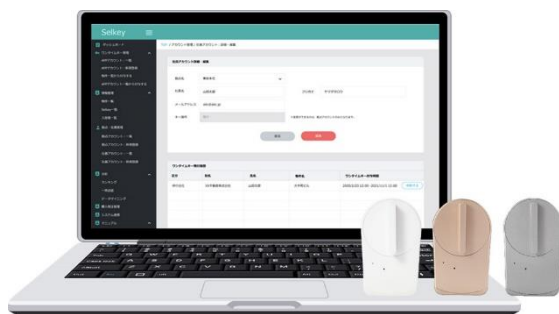
4. TOPICS

不動産Techへの本格参入

2020年6月1日に、当社子会社である株式会社DigiITはSeltech株式会社[※]と「Selkey」ならびに「Selkey 管理システム」の販売代理店契約を締結し、500 拠点への導入を目指す。今後、不動産向けサービスを順次展開していく。

Selkey

スマートロックの導入で、
業務効率アップや労働時間の
短縮などを図りませんか？



SKIPS

-Smart Kit IT Product-

物件確認や内覧予約など、
斡旋業者と管理会社の業務を非対面で行えます。
生産性の向上、働き方改革をサポートします。



ヘヤカク

入居者自身が非対面で入居時の室内チェックが行えます。
ペーパーレスの実現やチェックリスト回収の負荷軽減、
退去時トラブルの防止に貢献します。



※Seltech 株式会社について

代表者：代表取締役 和智 紀行

所在地：東京都中央区京橋一丁目1番5号

設立日：2019年4月

事業内容：シェアキー「Selkey」の提供、「斡旋自動化」Selfs サービスの提供

URL：<https://seltech-group.co.jp/>



Towards AI.
Systemsoft

本資料は、株式会社システムソフト（以下、「当社」といいます）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。また、本資料に記載されている計画や見通しは作成時点における情報に基づき当社が判断し予測したものです。今後の経営環境の変化により、計画や見通しが大きく変動する場合があります。その場合には本発表の内容の更新・修正の義務は負うものではありません。以上を踏まえ、投資家の皆様にはご自身のご判断にて投資くださいますようお願い申し上げます。